

1

【感謝と喜びを】

F Bb C7 F Gm C7 F
 感謝と 喜びを 今 主の前に 今 主の前に
 Bb C7 F Gm C7 F
 賛美を 心から 今 主の前に ささげよう
 Am Gm C7 Dm Bb C7
 イエスが 流された 血潮で きよめられ
 Am Gm C7 F C7 F
 天に 私の名が 記されている喜び

【Welcome あなたを】

天と地は栄光を 大空はみ業を示す
 それでも あなたは私たちの賛美を
 住まいとして選ばれる

WELCOME あなたを
 WELCOME 今むかえます
 賛美の中にあなたはおられるから
 さあ手をあげ 声をあげて
 今あなたをたたえます

満たして下さる方

主よ 私は飢え渴いて 今ここにきました
 主よ あなたに両手上げて 心からあがめます

主よ あなただけが
 私たちを満たして下さる方
 主よ あなただけに
 賛美の歌を捧げます

聖霊の主よ

聖霊の主よ今ここに 臨んでください新しく
 砕き、溶かし、つくり、満たし
 聖霊の主よ今ここに

聖霊の主よ今ここに 臨んでください新しく
 きよめ、助け、強め、燃やし
 聖霊の主よ今我に

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々の方フォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

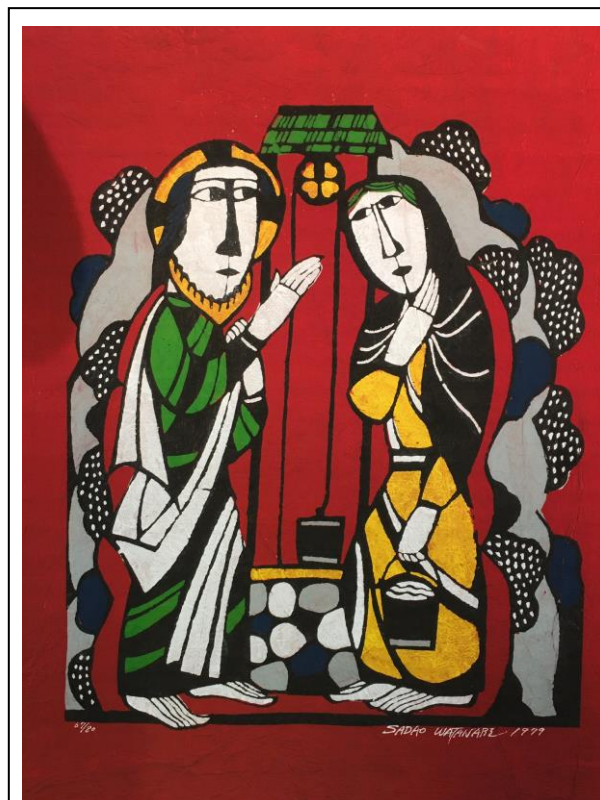
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様が一緒ですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊とまことをもって父を礼拝する時が来る。そうだ、今きている。父は、このような礼拝をする者たちを求めておられるからである。
 ヨハネ4の23

祈りの小径(こみち)

Number: 157 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ヨハネによる福音書4章19～24節

19 女はイエスに言った、「主よ、わたしはあなたを預言者と見ます。

20 わたしたちの先祖は、この山で礼拝をしたのですが、あなたがたは礼拝すべき場所は、エルサレムにあると言っています」。

21 イエスは女に言われた、「女よ、わたしの言うことを信じなさい。あなたがたが、この山でも、またエルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来る。

22 あなたがたは自分の知らないものを拝んでいるが、わたしたちは知っているかたを礼拝している。救はユダヤ人から来るからである。

23 しかし、まことまことの礼拝をする者たちが、霊霊とまことまこととをもって父を礼拝する時が来る。そうだ、今きている。父は、このような礼拝をする者たちを求めておられるからである。

24 神は霊であるから、礼拝をする者も、霊とまことまこととをもって礼拝すべきである」。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)



4

みことばの解説

瀬戸カルバリーチャペルの YouTube 動画に、「まことまことの礼拝」というシリーズを公開しています。今日のメッセンジャーである小山勇児さんのヴァイオリンと、私・倉知のピアノ(時にはゲストも)で賛美と祈りを導く、自由なスタイルのワークショップです。なぜこの動画を恐れ多くも「まことまことの礼拝」と名付けたか。

それは、この聖書のことばが由来であること。そしてある意味、私と小山勇児さんとの出逢いの御言葉だからです。そのいきさつや理由は、きっとメッセージを通して知ることができるでしょう。

まことまことの礼拝者は「霊とまことまこと」をもって礼拝すると、24節に書かれています。これは多くの主の器や説教者が、様々な角度(マルチ・アングル)で語ってきたものです。正解があるというより、神様の前に出るそれぞれが、静まりと黙想の中で、その人にぴったりの「おこたえ」を戴く御言葉でもあります。さて、あなたは何を感じ、何を思うでしょうか？

霊とまことまこと=を、「聖霊様と真理の御言葉」…と解釈すれば、「聖霊様と聖書」が、礼拝者を導くと言って良いでしょう。今月(5/28)末には、聖霊降臨記念日(ペンテコステ礼拝)を迎えます。今日、ヨハネ4章のテキストが開かれているのには意味があるでしょう。

あの井戸のそばにいたサマリヤの女性のように、深い霊的渇きをもって、イエス様に近づき、礼拝する者と変えられたいと思います。そしてサマリヤの街に起きたようなリバイバルが、私たちの街にも訪れますように！